

総合的な学習の時間における各学年の付きたい力

身のまわりの事象から課題を見付け、自分で考え、課題を追究する生徒の育成

1 年

学び方を学ぶ

重点

身近な地域に目を向け
課題を見つける。

2 年

体験の継続

重点

興味・関心の高い課題に
ついて、継続的に調べる。

3 年

主張・提言

重点

課題を自分の力で追究し、
「これから自分はどのように
いけばいいのか」考える。

問題解決能力

- ・身の回りに目を向けることができる。
- ・いろいろな事象に内在する問題を発見することができる。
- ・課題を自分のものとすることができる。
- ・課題に対して目的意識をもって働きかけることができる。
- ・情報を伝えることができる。
事実を話すことができる。

伝達

- ・継続的に、ねばり強く課題に取り組むことができる。
- ・取組の中から新たな疑問を見付けることができる。
- ・多くの情報から分析し、結果を出すことができる。

交流

- ・仲間と意見を交流する中で、自分の考えを練り直すことができる。

- ・結果から考察し、課題の結論を導き出すことができる。
- ・自分の生活に目を向け、今後に役立てていこうとすることができる。

主張

- ・再構築した自分の考えを主張することができる。
- ・「自分にできることは、どんなことだろう」

表現力